



凡 例

**輪郭構造**  
 滑落崖と側方崖  
 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖  
 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖  
 冠頂が著しく開析された滑落崖  
 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖  
 開析されてなくなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置  
 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖  
 中・緩斜の流れ盛すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。  
 後方崖、多重線等

**移動体の輪郭・境界**  
 後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が不明瞭なし判定可能  
 後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難  
 滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している  
 ほかの移動体や堆積物におおわれた部分  
 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲  
 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘  
 脚部線・前斜面下層

**内部構造**  
 二次・小滑落崖、崖線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす  
 サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭  
 移動体内の小尾根  
 幅の広い溝状凹地、亀裂  
 幅の狭い溝状凹地、亀裂

**移動方向等**  
 移動体の主移動方向  
 すべり  
 クリープ(匍行)  
 流れ・押し出し  
 落石など  
 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向  
 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

**その他**  
 遺急線  
 活断層(地すべりを定位置させている顕著な断層)  
 地層面等および節理・断層の走向・傾斜

**凡例の図解:**  
 飛行亀裂  
 縁状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向  
 池  
 水のない窪地  
 膨陸地の前線

行政区画

索引図

平塚	横須賀	富津
	(横須賀)	那古
		館山

( )内は所属20万分1地勢図名

1:50,000 三 崎

調査者 井口 隆・清水文健・大八木規夫  
by Takashi INOKUCHI, Fumitake SHIMIZU and Norio OYAGI  
LM-370